

令和4年度 和田小学校の学校経営 (グランドデザイン)

【学校教育目標】
心身ともにたくましく、自ら考え、行動する、心豊かなひまわりっ子の育成

校訓：つよく かしこく むつまじく

つよく

○ 心身ともに健康で、ねばり強く最後まで頑張る子ども
(体力・運動能力:全国平均比+3P)

- ・自分の体力・運動能力の実態と課題を把握し、進んで運動に取り組む子ども
- ・心身の健康づくりに努め、危険予知力を身に付けた子ども
- ・望ましい食習慣を身に付けた子ども

体力・気力アップ

りっぱに最後までがんばり通す

かしこく

○ 確かな学力を身に付け、自ら進んで学ぶ子ども
(NRT:児童個々が全国通過率比+5P)

- ・学習の仕方がわかり、基礎基本を確実に身に付けた子ども
- ・課題意識を持ち進んで学び、自ら創造したり工夫して表現したりする子ども
- ・夢に向かって日々努力し、学び続ける子ども

学力アップ

わくわくするよ勉強だいすき

むつまじく

○ 礼儀正しく親切で、思いやりのある子ども
(いじめ見逃し0・不登校0)

- ・礼儀正しく、思いやりの心を持ってみんなと仲よくし、人の心の痛みのわかる(人権を尊重する)子ども
- ・責任ある態度で、目標を達成したりボランティア活動に取り組んだりする子ども
- ・自然や生命を大切にし、明るく生き生きと生活する子ども

思いやりアップ

ひとに優しくできる まいあいさつをがんばる

目指す教職員の姿

- ① 使命感に燃え、子どもや保護者から信頼される教職員
(使命感・信頼)
- ② 健康で明るく、人間性豊かな教職員
(人間力)
- ③ 子ども一人一人を大事にする教職員
(高い人権意識)
- ④ 研修意欲旺盛で、常に創意・工夫し、実践する教職員
(職責感・専門性)

【子どもの合い言葉】
やるべきことは
ちゃんとやる

【職員のスローガン】
徹底的に個に
こだわろう

目指す学校の姿

- ① 保護者や地域の期待と信頼に応える学校
(信頼される学校)
- ② 愛情と信頼に満ちた明るい活気のある学校
(楽しい学校)
- ③ 常に課題を持ち、学び合い、前進する学校
(向上する学校)
- ④ 美しく整備されたきれいな学校
(美しい学校)

令和4年度 努力点と具体的方策

つよく (体力・気力アップ)

- (1) **たくましい気力・体力の育成**
 - ・体力テスト等の結果分析による一人一人の実態・変容の的確な把握
 - ・実態に応じた対策の推進
 - ・合同体育による効果的な学習の実施
 - ・一校一運動（かけ足、なわとび）の推進
 - ・「チャレンジかごしま」への挑戦
(県の上位10位への登録目標)
 - ・体力つくりの生活化の推進
 - ・家庭でできる体力つくりの紹介
(土・日や長期休業を生かして)

かしこく (学力アップ)

- (1) **授業の充実、基礎・基本の定着**
 - ・標準学力検査等の分析、結果の活用
 - ・授業での終末の充実
(まとめの板書、応用・適用問題等)
 - ・協働的な学び・対話的活動の工夫
 - ・今週の一問やかごしま学力向上支援Webシステムの活用
 - ・学力向上の時間の実施
 - ・個別最適な学びの推進(和田小学力向上対策)
 - ・1人1台タブレット活用の充実
(情報モラルの指導を含む)

むつまじく (思いやりアップ)

- (1) **心の教育の推進・充実**
 - ・「やるべきことはちゃんとやる」による規範意識の育成(あいさつ、思いやり等)
 - ・いじめや不登校の未然防止(早期発見と対応、いじめ防止対策委員会等の充実、アンケート年間5回実施)
 - ・全児童、全保護者対象の教育相談の実施
 - ・ノーチャイムによる自主的態度の育成
(始・終の厳守)
 - ・心の教育の日・校内人権週間の実施
(9月:道徳の授業参観を保護者、地域に)

(2) 郷土のよさや伝統を生かす

- ・ひまわり竹太鼓の継承(地域に発表)
- ・米作り体験、いろはカルタ、文化財学習等ひおき学関連活動の実施
- ・地区公民館等との連携(合同運動会等)

(2) 小中一貫教育の推進

- ・小小連携・小中連携の充実(教師の連携、児童生徒の交流活動、行事の合同実施)
- ・ひおき学実践研究の推進
- ・近隣小中学校とのオンライン授業の推進

(2) さわやかな学校環境づくり

- ・来校者へのあいさつ、応対等
- ・校舎内外の整備、環境美化
- ・掲示物、設営の工夫
- ・集合・交流学習の推進

(3) 健康・安全教育の充実

- ・危険予知能力と危機意識の高揚、危険箇所点検や各種訓練の実施と反省
- ・施設・設備の点検、補修等の早急な対策
- ・ほけんタイム、さわやかチェックの実施
- ・感染症の未然予防(消毒、体温確認等)
- ・むし歯治療の推進(う歯治療率8割以上)
- ・安全で衛生的な給食指導(ふれあい給食)

(3) 家庭学習の充実と習慣化

- ・家庭学習強調週間の充実
- ・家庭学習時間の確保、個に応じた内容の工夫(10分×学年+20分)
- ・授業と接続する家庭学習の工夫
(タブレット持ち帰りの推進等)
- ・生活習慣の自己管理、保護者への啓発
- ・ひまわり家訓、アウトメディア

(3) 読書指導の充実

- ・「朝の読書」の充実(全児童・職員、10分)
- ・年間読書目標冊数に向けた取組
(低学年120冊、中学年100冊、高学年80冊)
- ・校内読書旬間の取組充実(読書郵便等)
- ・子ども読書の日(毎月23日)の取組、家庭読書の推進、ボランティアとの連携
- ・巡回図書の活用(保護者、地域も)

○ 当たり前のことと当たり前に

○ すべきことは確実に実践

○ 教える場、考えさせる場の区別